

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ：次回発信日は8月25日週報(予定)

発行：一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「～家庭内消費は引き続き低調～ 飲用需要への安定供給に留意しつつ、積極的な需要拡大は必須」

- ・8/8週の牛乳類の家庭内消費は、全品目通じて前週よりも前年比減少率が大きくなり、販売個数も減少した。牛乳については、2020年度、2019年度と比較しても実績を下回る結果となった。8/8週は例年よりもやや気温は高かったものの、関東から北日本を中心に台風が通過するなど不安定な天候だったことが消費に影響したと考えられる。
- ・ヨーグルト類についても同様に、全品目の販売個数が前週よりも減少しており、ドリンクタイプは前年を上回っているものの、個食タイプ、大容量タイプは前年を下回った。
- ・東京都心は年間の猛暑日の最多記録を更新していることに加え、西日本を中心に向こう1ヶ月の気温は平年よりも高くなることが予想されており、今後、学校給食用牛乳の再開も重なることで飲用需要全体の回復が期待される。そのため、例年8月下旬を境に差し掛かる飲用最需要期には、前年以上の生乳供給が必要となる可能性が高いことから、広域生乳輸送や小売・流通段階において万全な供給体制を準備し、飲用向けを中心とした安定供給を図ることが求められる。
- ・一方で相次ぐ物価高等による節約志向の影響もあり、業務用・家庭内消費は依然として低調な推移となっていることから、秋以降の需給緩和を見据えて、酪農乳業界が一体となった積極的な需要拡大に引き続き取り組むことが必要である。

【牛乳類の販売速報(推定値)：インテージSRI+】

(1)直近動向(表①参照)

・直近(8/8週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳：同97.9%、成分調整牛乳：同94.6%、加工乳：同94.5%、乳飲料：同94.8%。

牛乳類トータルでは同97.1%

※参考：2020年度比は、牛乳：91.9%、成分調整牛乳：91.3%、加工乳：88.6%、乳飲料：82.2%(牛乳類トータル：90.3%)

※参考：2019年度比(コロナ禍前)の牛乳販売個数は99.2%。

・販売単価は、牛乳：190.9円、成分調整牛乳：175.1円、加工乳：191.2円、乳飲料：150.1円。

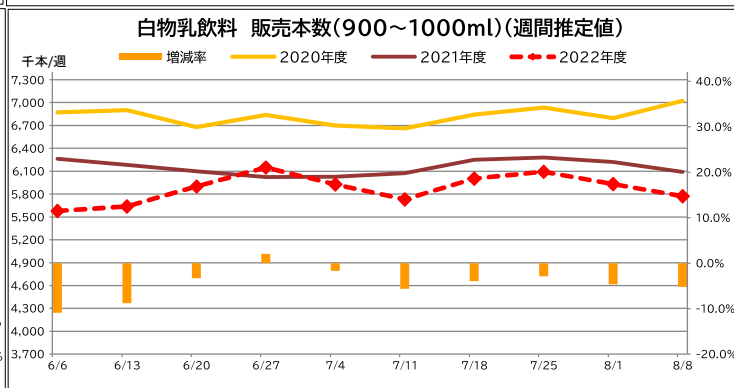
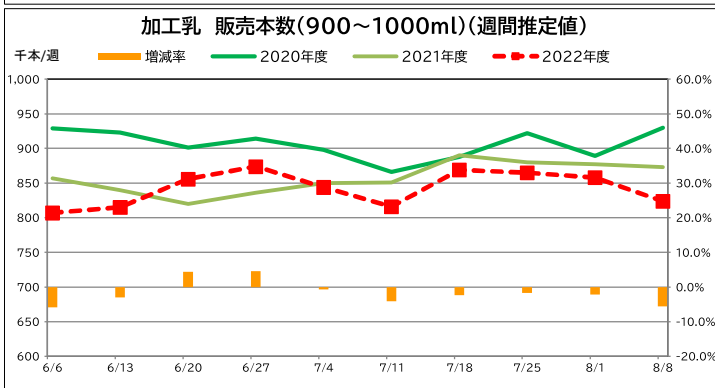
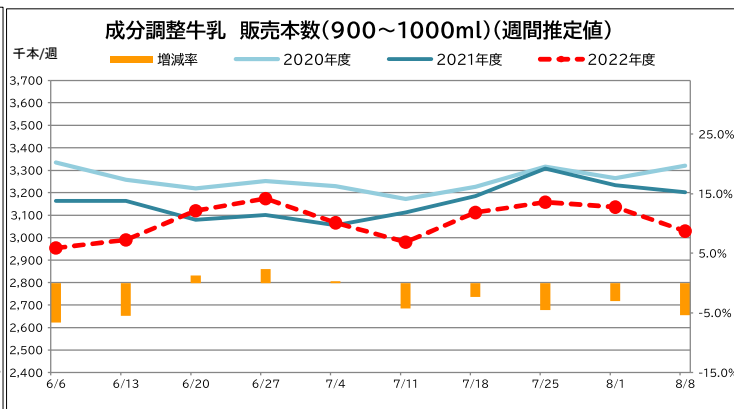
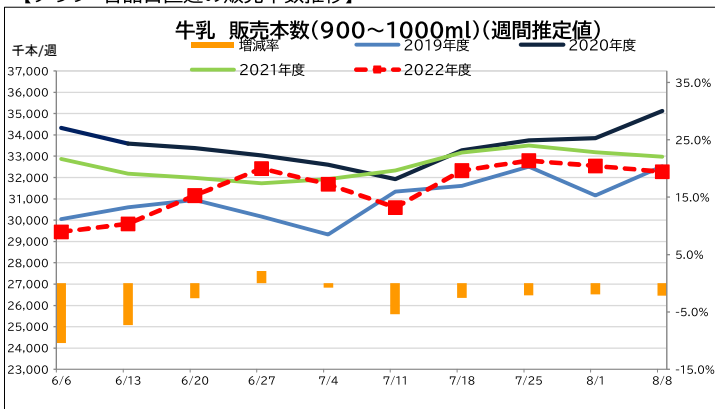
※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位：千個、円)

品目	区分	6.20-	6.27-	7.4-	7.11-	7.18-	7.25-	8.1-	8.8-
トータル	販売個数	41,033	42,618	41,519	40,121	42,317	42,911	42,471	41,902
	販売個数前年比	97.7	102.2	99.2	94.7	97.3	97.6	97.6	97.1
	販売単価	182.8	182.8	182.9	183.0	183.0	183.1	183.8	184.2
牛乳	販売個数	31,157	32,421	31,683	30,594	32,332	32,795	32,546	32,274
	販売個数前年比	97.4	102.2	99.2	94.6	97.5	97.9	98.0	97.9
	販売単価	189.8	189.7	189.7	190.0	189.8	190.0	190.6	190.9
成分調整牛乳	販売個数	3,120	3,174	3,066	2,980	3,112	3,158	3,136	3,030
	販売個数前年比	101.3	102.4	100.3	95.7	97.7	95.5	97.0	94.6
	販売単価	174.1	174.1	174.4	173.7	174.2	174.5	174.3	175.1
加工乳	販売個数	856	874	844	816	869	865	858	824
	販売個数前年比	104.4	104.4	99.3	95.9	97.6	98.3	97.9	94.5
	販売単価	188.3	190.5	190.4	190.2	190.5	190.4	190.2	191.2
乳飲料	販売個数	5,900	6,149	5,927	5,730	6,004	6,093	5,931	5,773
	販売個数前年比	96.7	102.1	98.3	94.4	96.0	97.0	95.4	94.8
	販売単価	149.7	149.8	149.6	149.6	149.5	149.6	150.1	150.1

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(8/8週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比100%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上。

(2)ドリンクタイプは前年を上回って推移しているものの個食タイプ、大容量タイプは前年を下回った。全品目通じて販売個数は前週よりも減少した。

【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	6.20-	6.27-	7.4-	7.11-	7.18-	7.25-	8.1-	8.8-
ドリンクタイプ	→	→	↘	↘	↗	→	→	→
個食タイプ	↘	↘	↘	↘	→	↘	→	↘
大容量タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘

: 前年比90%未満

: 前年比105%以上110%未満

: 前年比90%以上100%未満

: 前年比110%以上120%未満

: 前年比100%以上105%未満

: 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。